

給食納付金(給食費)の改定について

1 経緯

現行（令和7年度）の給食納付金（以下、給食費という。）は、給食食材費の平均一食当たり単価を303円と想定して設定したが、予想を上回る食材価格の上昇により、令和7年度1学期（4月から7月まで）実績に見る単価は332円であった。このような状況を踏まえ、令和8年度の給食費を以下のとおり改定する。

2 改定額（案）※網掛け部分

区分		月額	年額 (11か月)	一食当たり 単価	改定率（月額）
小学校	低学年	現行	4,600円	50,600円	274円
		改定後	5,244円	57,684円	312円
		差額	644円	7,084円	38円
	中学年	現行	4,887円	53,757円	291円
		改定後	5,571円	61,281円	332円
		差額	684円	7,524円	41円
	高学年	現行	5,174円	56,914円	308円
		改定後	5,898円	64,878円	351円
		差額	724円	7,964円	43円
中学校	全学年	現行	5,520円	60,720円	338円
		改定案	6,292円	69,212円	385円
		差額	772円	8,492円	47円

※年間給食実施回数（小学校一年生を除く） 小学校 185回 中学校 180回

※年間給食実施回数（小学校一年生） 179回

※小学校1年生4月分月額 現行2,740円（274円×10回） 改定3,120円（312円×10回）

3 改定額（案）の算出

（1）改定月額

改定月額は、「現行月額 × (100%+改定率) = 改定月額」とします。

例) 小学校高学年の場合

$$\begin{aligned}
 5,174円 \times (100\%+14\%) &= 5,174円 \times 114\% \\
 &= 5,898.36\text{円} \text{ (切り捨て)} \\
 &\approx 5,898円
 \end{aligned}$$

（2）一食当たり単価

改定一食当たり単価は、改定月額を基に年額を算出し、年間給食実施回数（小学校185回、中学校180回）で除して得た額とします（小数点以下を切り上げ）。

(3)改定率

改定率は、14%（増）とします。

改定率は、給食材料費平均単価の推移（前年度比）を踏まえて設定しています。

令和7年度単価については、令和6年度の給食食材費単価293円に過年度の前年度比（以下「前年度比」）の平均値103.5%を乗じて303円と設定しましたが、令和7年度1学期の実績は332円と想定を上回る結果となりました。

このことを踏まえ、現状の適正な単価を332円（令和7年度1学期実績）とみなし、これに前年度比の平均値103.5%を乗じて算出した344円（端数繰り上げ）を令和8年度単価（見込み額）として設定します。

今回の改定率14%は、この令和8年度単価344円を現行単価（令和7年度当初予算ベース）303円で除して得たものです。

ア 改定率の算出

$$\begin{aligned} \text{令和8年度単価} \div \text{現行単価} &= 344 \text{円} \div 303 \text{円} \\ &= 1.13531\cdots \\ &\approx 1.14 \text{ (繰り上げ)} \end{aligned}$$

※過年度においては、次年度単価を算出する際の改定率を小数点以下第1位まで設定していたが、10%以上の大きな変動が見込まれる場合は、プレ幅も大きくなり得ることから、小数点以下は四捨五入した形で設定する。

イ 給食食材費平均一食当たり単価年度別一覧

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度 (見込み額)
					当初	1学期実績	
給食食材費 平均1食当たり単価 (前年度比)	264円	270円 (102.2%)	283円 (104.8%)	293円 (103.5%)	303円 (103.5%)	332円 (113.3%)	344円